

# 八 幡 の 風

## 後輩から先輩へ 先輩から後輩へ

卒業式まであとわずかとなりました。3年生にとっては、最後の給食、最後の授業、教室整備、卒業式の練習など、卒業が間近に迫ってくることを実感していることと思います。

3月1日（金）には、生徒会主催の三送会が実施されました。学校や先生にちなんだクイズの後には、後輩たちや、1・2年生のときにお世話になった先生たちからのビデオメッセージを通して、温かい言葉が贈られました。



3年生のフロアには、後輩からのメッセージも掲示されています。中には個人宛に、お世話になった先輩へのお礼が書かれているものもあります。こうした後輩たちの気持ちは、しっかりと3年生に届いていることでしょう。

3月7日（木）には、タブレットの返還式を行いました。一人一台タブレットの導入から3年目。この3年生たちがモデルとなって、3年間タブレットを活用し、大切に使ってくれたおかげで、今ではすっかりタブレットの活用が定着し、1・2年生も当たり前のように授業で使うことができます。

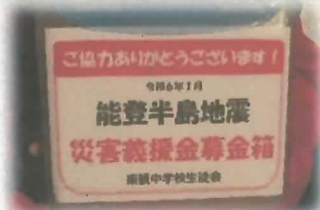


卒業を控えたこの時期、先輩と後輩のつながりをより感じるすることができます。

## 災害義援金街頭募金活動

1月28日（日）、生徒会役員による、能登半島地震災害義援金の街頭募金活動を実施しました。

この取組は西村新聞店さんの仲介により、スーパーゼにや安濃店さんの協力を得て実現したものです。午後4時から1時間だけの活動でしたが、たくさんの方から募金や温かいお声掛けをいただきました。額の大きさは重要なことではないと考えていますが、それでも短時間で多額の募金が集まったことに、改めてこの震災の大きさや、みなさまの何か力になりたいという温かい想いを感じました。この募金は、中日新聞社会事業団を通じて、被災地の自治体で活用していただくこととなります。ご協力ありがとうございました。



# 「第3回 学校運営協議会」報告



2月29日（木）、第3回学校運営協議会が開催されました。  
その概要を以下のとおり報告いたします。

## （1）学校評価について

本年度実施した、生徒アンケート、保護者アンケート、教職員アンケートの結果をもとに、委員からご意見をいただきました。

委員からは、『少数であっても見えてきた課題に対しては、さらに詳しく調べて対応する必要があるのではないか。少人数学習等の教育効果については、具体的な意見を生徒に尋ねてみてはどうか。若い教員が多く、意欲が向上しているのは良い傾向だが、負担が軽減しているわけではない。さらに働き方改革を進める必要があるのではないか。』といったご意見をいただきました。

## （2）令和6年度 学校運営の改革方針（案）について

東観中学校の現状や課題を踏まえ、現在作成中である令和6年度の学校運営の改革方針（案）について協議していただきました。委員からは、『子どもたちが安心して登校できる学校のあり方』を中心に、たくさんのご意見をいただきました。

## （3）その他

最後に、本年度を振り返り、今後の学校運営協議会の在り方等について協議をしていただきました。



本年度からの試みとしてスタートした、生徒たちが地域とつながる取組については、地域でも好評であるとの意見が複数出され、来年度以降は地域協働本部も関わりながら維持・発展させていくことが確認されました。

各委員の方々は、学校のために何かできることがあればしたい、という気持ちをもっていただいています。しかし一方で、学校運営協議会の委員として具体的に何をすればよいのかが見えにくいという声もあります。今後は、学校運営協議会の位置づけや役割をより明確にし、具体的な取組につなげていくことが課題となりそうです。

## 震災に想う

今年1月1日。能登半島地震が発生しました。多くの生徒たちにとっては、実際の揺れの経験を伴った初めての大地震ということになるのでしょうか。始業式や避難訓練で、何を話せばよいのかと悩みましたが、『中学生の君たちをお願いしたいのは、絶対にこの地震のことを忘れないこと。無関心にならないこと。自分のこととして学ぶこと。そして、今の状況に感謝しながら、精一杯中学校生活を大切に過ごすこと。』と伝えました。私自身も、業務に追われる毎日ですが、震災関連のニュースと、始業式でも紹介した輪島高校の校長ブログは欠かさず目を通すように心がけています。

（文責：臼井）